

「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」 の設立

平成28年5月30日

「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」

「最上川中流大規模氾濫時の減災対策協議会」の設立

1. 協議会の設立

「水防災意識社会再構築ビジョン」は「減災のための目標」を共有し、ハード・ソフト対策を一体的かつ計画的に推進することを目的とする。

このうち、本協議会は「住民目線のソフト対策」の策定・実施について、新庄市ほか9市町村・最上広域市町村圏事務組合・山形県・国等の関係機関が協議・情報共有を行う事を目的に設立する。

2. 協議会の構成と目的

協議会

新庄市

尾花沢市

大石田町

金山町

最上町

舟形町

真室川町

大蔵村

鮭川村

戸沢村

最上広域市町村圏事務組合

山形県

山形地方气象台

新庄河川事務所

1. 二つの目的

① 『減災のための目標』の設定

② 目標達成のための『取組方針』の策定

2. 実施事項

- ①現状の水害リスクや取組状況の共有
- ②「減災のための目標」を実現するために必要な「取組方針」の作成
- ③「取組方針」の実施状況のフォローアップ
- ④その他減災対策に関して必要な事項



幹事会 協議会の運営に必要な情報交換・調査・分析・減災対策等の各種検討・調整

事務局：新庄河川事務所 調査課

スケジュール

